

◆ 4月号の予定 ◆

特集 「経済センサス-活動調査の意義と役割」

経済センサス-活動調査は、全産業分野の売上（収入）金額や、費用などの経理項目を同一時点で網羅的に把握し、我が国における事業所・企業の経済活動を全国及び地域別に明らかにするとともに、事業所及び企業を対象とした各種統計調査の母集団情報を得ることを目的とした基幹統計調査である。本特集では、専門家による調査の結果の分析を紹介し、調査の意義と役割を考察する。

論考・論文

- ・ 経済センサス-活動調査から読む我が国経済のサービス化の状況
- ・ 令和8年経済センサス-活動調査における新たな分類の導入
- ・ 経済センサス-活動調査における結果の利活用と調査実施上の課題について
- ・ 令和8年経済センサス-活動調査の概要

統計ウォッチング

- ・ 就職氷河期世代の出生率

統計寸評

- ・ データ・ガバナンスと統計に関する国際機関等における議論の状況

連載

- ・ 滋賀大学におけるデータサイエンスの産官学連携（13）
－産官学連携の意義と将来展望（前編）－
- ・ 労働力調査の80年（13）－地域別調査結果の拡充－
- ・ ISLP (International Statistical Literacy Project) 国際統計ポスターコンペティション（3）
暮らしの疑問を解き明かして統計グラフに－中学生の部受賞－

統計利活用コーナー

- ・ 統計データ分析コンペティション2025受賞論文 大学生・一般の部 優秀賞

英国王立統計学会機関誌Significanceから

- ・ Jonathan Koh 著
“Dragons or snakes: The impact of Chinese astrology on marriages and births” 抄訳と解説

書評

- ・ 森元良太 著 『統計学再入門－科学哲学から探る統計思考の原点』

◎ 「特集」のテーマ（2025年7月号～2026年6月号）

- 2025年7月号 — 令和7年国勢調査の意義と役割
- 8月号 — 行政情報のマイクロデータ研究
- 9月号 — 税務情報のマイクロデータ研究
- 10月号 — 公的統計のマイクロデータ研究
- 11月号 — 加速する少子化
- 12月号 — 日本発の統計的方法
- 2026年1月号 — 日本のサービス貿易の実態と課題
- 2月号 — 医療、介護産業の生産性
- 3月号 — 高齢社会における金融資産－実態と課題
- 4月号 — 令和8年経済センサス-活動調査の意義と役割
- 5月号 — コメ：破格な主食の持続可能性
- 6月号 — 統計調査のイノベーション

(注) 「特集」のテーマは、社会経済の動向により見直す場合もあります。

◎ 連載

- ・ 国際統計制度とは何か
…2021年1月号から隔月
2025年3月号まで連載
- ・ 高校における統計・データサイエンス教育の最前線
…2021年7月号～毎月12月号まで
2023年1月号～毎月7月号まで
2024年3月号～2025年2月号、
2026年1月号まで連載
- ・ 滋賀大学におけるデータサイエンスの産官学連携
…2025年4月号から毎月
- ・ 労働力調査の80年
…2025年4月号から毎月
- ・ ISLP国際統計ポスターコンペティション
…2026年2月号から毎月